

業務フロー・コスト分析等の結果に基づく業務改善事例

独立行政法人名	独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構	部課室等名	貯金部財務課
対象事業名	郵便貯金管理業務	実施期間	平成26年度
分析対象とした事務区分	国際ボランティア貯金寄付金配分事務に係る監査業務		
分析実施の背景 (問題意識等)	国際ボランティア貯金の寄付金の配分完了に向けた公募、進捗管理を実施し、必要に応じて配分方法の見直しを行い、業務の縮小に応じた業務体制の見直しを行う。		
分析により 明らかになった点	<p>○ 平成26年度における監査等の業務量の減少</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成24年度末に配分決定し、平成25年度に実施された27事業について、配分団体から提出された完了報告書等に基づき監査を実施。 平成25年度末に配分決定した3事業について、配分団体から提出された実施計画書に基づき配分金を交付。 平成26年度配分事業の公募を行い、平成26年度末に4事業に対し、583万円の配分を決定。 <p>※ 平成25年度監査等の業務量の減少に伴い、平成25年4月から貯金部の派遣職員を0.5名削減。</p>		
分析結果に基づき 講じた改善措置	従来、部外委託をしていた国際ボランティア貯金の監査事務について、平成27年度以降、機構職員が直接実施することにより、事務処理の効率化と経費の節減を図る。		
その効果	平成27年度予算削減額 約600万円		